

平成22年 5月14日 (金)
国土交通省関東地方整備局
鹿島港湾・空港整備事務所

記者発表資料

～超重量 8000t ケーソン移送システム運行フィナーレ～
茨城港(常陸那珂港区)東防波堤ケーソンに係る陸上移動作業について

国土交通省では、産業の国際競争力強化及び北関東の新たな物流拠点、エネルギー基地を担う重要港湾(中核国際港湾)として茨城港(常陸那珂港区)の整備を行っており、外洋からの波浪に対して港内の静穏度を確保するため、東防波堤(5,400m)を今年度に概成(ケーソンにより開口部を締め切る)すべく日々工事を進めております。

このたび東防波堤築造に利用する重量8,000t、長さ30m、幅22m、高さ24m(重量でジャンボジェット20機分、高さは6階建てビルに相当)の日本最大級である超重量ケーソンを海域に設置するため、ケーソン移動装置を使用した陸上作業場からケーソン進水装置までへの移動作業の公開をいたします。

ケーソン移動装置(フルーズ)は、空気膜式超重量物搬送システムとして開発されたものを港湾工事用として初採用し、他の港湾建設現場では見られない大変珍しい設備です。現在まで200函のケーソンを移動し、201函目のケーソン移動にて役割を終えることとなります。

つきましては以下の日程で公開いたしますので、取材をご希望の際は、別紙要領にてお申し込み下さい。

取材受入予定日：平成22年5月19日(水) 10:00～12:00

※ 荒天等により、『移動作業日』の順延、『移動作業時間』の延長などの変更が生じる場合があります。

[参考] この東防波堤の完成により、現在稼働中の北ふ頭地区及び中央ふ頭地区における船舶の荷役活動の安全性がより向上することが見込まれます。

発表記者クラブ
竹芝記者クラブ
茨城県政記者クラブ
横浜海事記者クラブ
神奈川建設記者会

問い合わせ先
国土交通省関東地方整備局鹿島港湾・空港整備事務所
副所長 阿部 二郎
TEL 0299(84)7712
FAX 0299(84)0057
(取材担当)
常陸那珂港出張所
建設管理官 剣持 知浩
TEL 029(285)5015
FAX 029(270)3132

1. ケーソン移動装置（フルーズ）の役割

茨城港（常陸那珂港区）は、太平洋外洋に面し波浪条件が厳しい環境のため、防波堤を早急に施工する必要があり、防波堤用ケーソンの複数同時製作と速やかな移動・進水が求められていました。

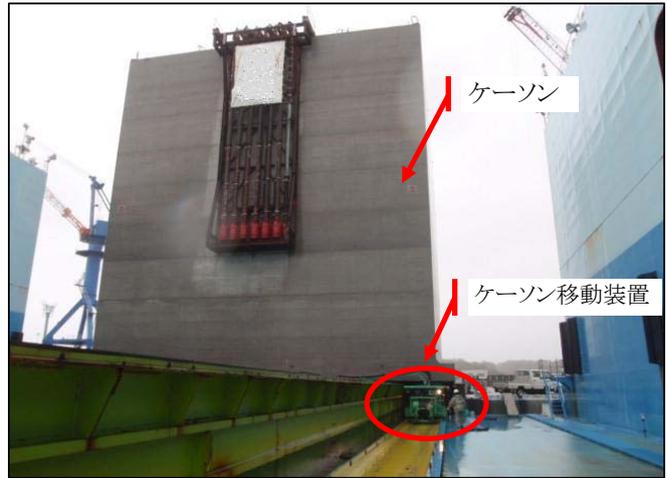
ケーソンの重量が約8,000tにもなり、従来の台車による搬送は不可能なため、空気膜により摩擦係数を低減させ搬送させるケーソン移動装置（フルーズ）を導入しました。フルーズにより複数函台で製作したケーソンを逐次移動させ、ケーソン進水装置（DCL）へ搭載して進水することが可能となりました。

これらは超重量物の移動・進水用として、他に類を見ない港湾工事用施設として運行してきました。

平成4年に東防波堤等のためのケーソン据付を開始して以来、フルーズは200函の巨大ケーソンを陸上移動し、その役割を果たしてきました。



△茨城港(常陸那珂港区)東防波堤位置

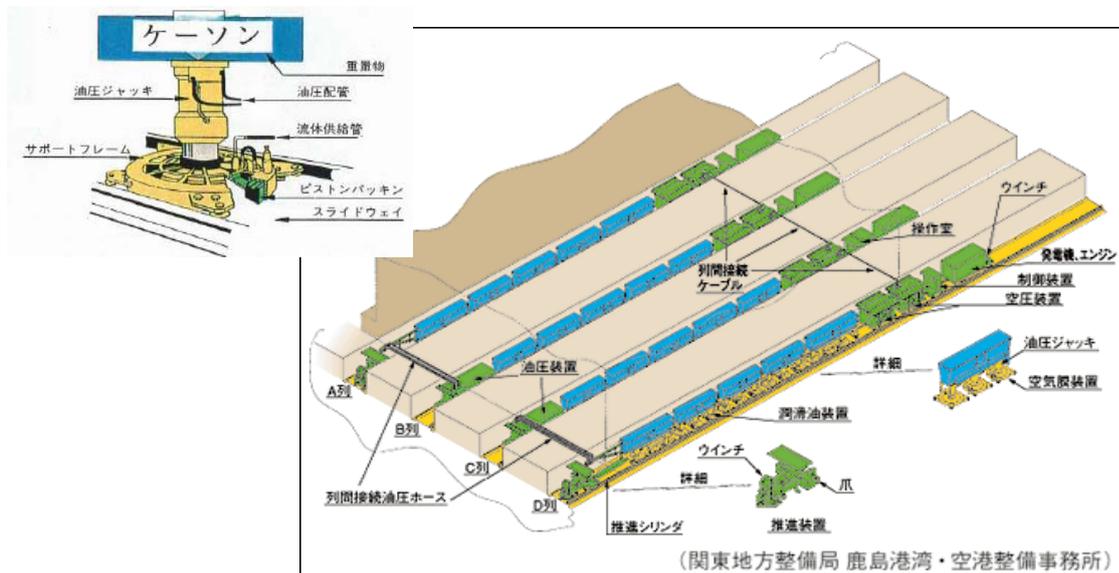


△ケーソンの重量は8,000tで、これはジャンボジェット機の全備重量400tとして換算すると20機分に相当します。

2. ケーソン移動装置（フルーズ）の特徴

フルーズはケーソンヤード内の底部に設けられた4条のスライドウェイを走行する4列の台車群によって構成しています。合計57基の空気膜台車を配置し、重量物（ケーソン）を昇降させる油圧ジャッキ（能力は1基あたり200t）と組み合わせて使用されます。台車下部のピストンパッキン内に圧縮空気を供給することでスライドウェイとの間に薄い空気の膜を作ります。空気の膜により摩擦係数1/100以下となった状態で、スライドウェイ両端のガイドレール切り欠き部に推進シリンダーの爪を引っ掛け、シリンダーの伸縮により台車を引っ張る構造です。

重量約8,000t、長さ30m、幅22m、高さ24mの巨大ケーソンを持ち上げ移動するために、各台車、ジャッキ、空気膜の完全な同期がとれるよう制御系に細心の注意を払っております。



取材受付について

取材をご希望の際は、下記要領にて申し込みをお願いします。

■ 取材日時：

平成22年5月19日（水） 10:00～12:00

■ 集合場所／集合時間：

鹿島港湾・空港整備事務所 常陸那珂港出張所

- ・ 10:00までに集合してください。
- ・ 位置詳細は、HP：<http://www.pa.ktr.mlit.go.jp/kashima/others/access.htm>内「常陸那珂港事務所アクセスマップ」を参照してください。

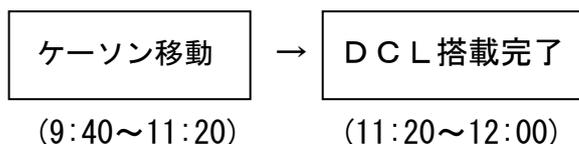
■ 取材場所：

鹿島港湾・空港整備事務所 常陸那珂港出張所

- ・ 作業場所まで徒歩で移動します。

■ 取材のポイント：

- 東防波堤ケーソンの陸上移動作業



* 作業の状況により、上記時間帯が若干前後することがあります。

■ 申し込み方法／期限：

別紙「FAX 送信票」に必要事項をご記載の上、平成22年5月18日（火）10:00までに、FAXにて申し込みをお願いします。当事務所担当者より、折り返しご連絡致します。希望者多数の場合は、調整する場合があります。

5月19日(水)茨城港(常陸那珂港区)東防波堤ケーソンに関する陸上移動作業取材申込書

関東地方整備局 鹿島港湾・空港整備事務所 常陸那珂港出張所

建設管理官 剣持 あて TEL 029-285-5015 FAX 029-270-3132

■ 貴社名	
■ 担当者名	
■ 連絡先：部署等	
電話番号 メールアドレス	※延期・中止連絡は当日6時まではこちらの番号に致します。 なるべく携帯電話番号をご登録下さい。
■ 取材体制：人数	
	※参加者全員の御名前をご記入ください

※ご提供いただいた個人情報は、行政機関の保有する個人情報の保護に関する法律にのっとり、本件に関するご連絡のみに利用し、厳正な管理により取り扱います。

<注意事項>

- (注1) 荒天等により、『移動作業日』の順延、『移動作業時間』の延長など変更があることを御理解願います。
- (注2) 緊迫した工事現場のため、安全上から撮影場所を限定させていただきます。
- (注3) ヘルメット等の保安具は当事務所で用意致します。